大森小学校校舎照明LED改修工事

図面リスト	
A-01	案内図・図面リスト
A-02	改修工事特記仕様書
A-03	配置図
A-04	1階平面図
A-05	2階平面図
A-06	体育館平面図
A-07	断面図
A-08	照明器具姿図-1
A-09	照明器具姿図-2
A-10	照明器具姿図-3
A-11	照明器具姿図-4



案　内　図

アーキテック一級建築士事務所
TEL. (0182) 26 2160
一級建築士大臣登録　第201437号　柴田　和明

縮尺	―	工事名称	大森小学校校舎照明LED改修工事
作図	令和　8年　6月	図　名	案内図・図面リスト

検印

A ― 01

電気設備改修工事特記仕様書

Ⅰ 工 事 概 要

1	工 事 名	大森小学校校舎照明LED改修工事
2	工事場所	横手市大森町字中田１番地４
3	用途地域等	都市計画区域（⊙ 内 ・ 外 ）
	用途地域	（ 無指定 ）
	防火地域等	（ ・ 防火 ・ 準防火 ⊙法２２条区域・指定無）
	その他の地域・区域	（ ）
4	主要用途	教育施設
5	敷地面積	17,051㎡
6	その他の条件	垂直積雪量 ２ m 風速（Ｖ０） ⊙３０ ・３２ ・３４
		地表面粗度区分 ・Ⅰ ・Ⅱ ・Ⅲ
7	改修内容	設計図面による
		・ 照明灯のLED改修工事

Ⅱ 電気設備改修工事仕様

1 共通仕様
・図面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書（建築設備工事編）（令和７年版）」（以下改修標準仕様書という。）、「公共建築工事標準仕様書（電気工事編）（令和７年版）」（以下、標準図という。）による。

2 特記仕様
1）項目は、番号に○印のついたものを適用する。
2）特記事項は、○印のついたものを適用する。○印のつかない場合は、※印のついたものを適用する。
○印と◎印が二つ以上ある場合、共に適用する。
3）特記事項に記載の（ ）内表示番号は準標準仕様書、＜ ＞内番号は改修工事仕様書の当該項目、当該図面又は当該表を示す。

項目		特記事項
① 一般共通事項	① 適用基準等	秋田県電気設備工事監督実施要領（秋田県建設交通部営繕課監修）（平成１８年版） 公共建築工事標準仕様書に基づく電気設備工事の施工管理（施工計画書作成要領）（一般社団法人公共建築協会） 営繕工事写真撮影要領 令和５年版（国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課） （令和５年版）
	② 工事実績情報サービス（コリンズ）への登録	登録する (1.1.4)
	3 工事の余裕期間	・発注者指定方式 ・任意着手方式 適用する場合は別に定める「余裕期間に係る特記事項」によること。
	4 技術者の専任	※契約締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの間）については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。 なお、現場施工に着手する日については、契約締結後、監督職員と打合せにおいて定める。 ・契約締結後、 年 月 日までの期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。 ※工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く）、事務手続、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。 なお、検査が終了した日は、完成検査確認通知書の日付けとする。
	⑤ 工事写真	・工事中、完成時ともカラー写真とする。 分類 規格 撮影箇所 提出部数 ※ 着工前 サービス版 工事写真の撮り方 建築編 1 部 ※ 工事中 サービス版 工事写真の撮り方 建築編 1 部 ※ 完成時 ・サービス版 ・キャビネ版 工事写真の撮り方 建築編 1 部 雲龍年報用 キャビネ版 外部１枚、内部１枚 部 この表のほか監督職員が必要と認め、指示した箇所及び部数。また、上記の写真はデジタル写真も可とし、その仕様等は監督職員の指示による。
	6 概成工期	工事期限より 日前 (1.2.1)
	7 女性技術者活躍モデル工事の対象	※適用する（・発注者指定型 ※受注者希望型） 発注者指定型 (1)モデル工事の実施については、「秋田県女性技術者活躍モデル工事実施要綱」に基づいて実施するものとする。 (2)快適トイレ(女性専用)の設置に要する費用は、共通仮設費に計上しているが、「快適トイレ実施要領」に基づき、設計変更の対象とする。 (3)女性が現場で働くための環境改善に要する施設等に要した費用については、それを記載できる書類の写し（実施の取引伝票等）を監督員に提出するものとし、その費用については設計変更の対象とする。 受注者希望型 (1)本工事は、秋田県女性技術者活躍モデル工事（受注者希望型）であるため、女性技術者登用を希望する場合は、本工事をモデル工事として扱うものとする。 (2)モデル工事の実施については、「秋田県女性技術者活躍モデル工事実施要綱」に基づいて実施するものとする。 (3)快適トイレの設置に要する費用は、「快適トイレ実施要領」に基づき設計変更の対象とする。 (4)女性が現場で働くための環境改善に要する施設等に要した費用については、それを記載できる書類の写し（実施の取引伝票等）を監督員に提出するものとし、その費用については設計変更の対象とする。
	8 電気保安技術者	配置する
	⑨ 週休２日制工事の対象	※発注者指定型 週休２日制工事の実施については、「横手市週休２日制工事実施要綱」 及び「横手市週休2日制工事に関する運用（運用工事）」に基づいて実施するものとする。 ・発注者希望型 （1）週休２日制工事の実施については、「横手市週休２日制工事実施要綱」 及び「横手市週休2日制工事に関する運用（運用工事）」に基づいて実施するものとする。 （2）受注者は、契約後速やかに、週休２日の取組について監督員と協議する事。
	⑩ 施工条件	関連工事による施工時期の調整 ・ 有（内容： ） (1.3.5) 無 施工時間・時間の制限 ※ 指定しない ⊙ 打ち合わせによる 部位別施工順序 ※ 指定しない ⊙ 図示による 工事用車両の駐車場所 ⊙ 有（図示） ・無 資材置場所場所 ⊙ 有（図示） ・無 関係機関等との協議の未成立事項 ・ 有（内容： ） 無 関係機関等との協議結果 ・ 有（内容： ） ※「低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規定」（平成９年建設省告示第1536号）に基づき、指定された建設機械を使用する。 (1.3.7) ※「建設機械に関する技術指針（平成３年建設省通知第247号）」に基づき、指定された排出ガス対策型建設機械を使用する。 (1.3.7)
	⑪ 施工中の安全確保	
	⑫ 発生材の処理等	・特定建設資材の再資源化が必要な発生材 (1.3.8) 種類 再資源化等をする施設名・住所・搬出距離（km） ・特定建設資材廃棄物以外の発生材の処理 (1.3.8) 種類 処分施設名・住所・搬出距離（km） ボード類・混材 廃蛍光管類 Takamitu(株)大仙市環境保全センター：大仙市下荒野字追掛66番9（29.3km） 金属くず類（鋼鼻） （有）コレクト：湯上市天王字追分西26番地43（77.4km） 紙・繊維くず・廃プラスチック 引き渡しを受けるもの バスケットゴール（アクリル板） (1.3.8) 現場着利用発生材 ・有（ ） (1.3.8) 特別管理産業廃棄物 ・有（ ） (1.3.8) 石綿含有材料 ・有（ ） 受入施設名 （一財）秋田県総合公社 環境保全局 【 所在地 大仙市協和上淀川 】 ・飛散性アスベスト の使用状況 室 名 使用部位 詳細（厚さ等） そ の 他 ・非飛散性アスベスト成形板の使用状況 室 名 使用部位 詳細（厚さ等） そ の 他 ・ＰＣＢ含有製品の処理 ＰＣＢ（ポリ塩化ビフェニル）含有機器 ・有 ・無 有の場合、電気照明器具等のＰＣＢを含有する機器は、当該部分を取り外し、漏洩の恐れのない安全な容器に納め、所定の表示を行い、監督職員の指示に基づき監督職員に引き渡すこと。 ＰＣＢ含有シーリング材 ・有（ ） ・無 ・不明（含有分析検査を行う） ＣＣＡ処理木材及び石膏ボード製品の処分について ・該当 ・非該当 次に該当する場合は、指定する場所に処分すること。

種 類	処分をする施設名（住所）、搬出距離（km）
・ＣＣＡ処理木材 ・ひ素混入石膏ボード （小名浜吉野石膏跡いわき工場 昭和４８年３月～平成９年４月に製造）	※管理型最終処分場で埋立処分すること ・秋田県環境保全センター（大仙市協和上淀川）、 km
・カドミウム含有石膏ボード（日東石膏ボード跡八戸工場 平成４年１０月～平成９年４月に製造）	※管理型最終処分場で埋立処分すること ・秋田県環境保全センター（大仙市協和上淀川）、 km

参考：廃石膏ボード現場分別解体マニュアル（案）（平成２４年３月国土交通省）

建設副産物情報交換システム（CO8R(S)）の利用
※適用する ・適用しない
搬入する建設資材
・本工事では、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等で次表の建設資材を工事現場に搬入する場合には、「再生資源利用計画書」を建設副産物情報交換システム（CO8R(S)）により作成し、施工計画書に含めて監督職員に提出する。また、その内容を説明のうえ、工事現場の見えやすい場所に掲示する。 (1.3.12)
事現場の見えやすい場所に掲示する。 (1.3.12)
加えて、建設発生土を「再生資源利用計画」に記載した搬入元から搬入したときは、所定の様式（秋田県技術管理課HP「建設発生土の適正利用について：土砂受領書）により速やかに搬入元に受領書を交付するものとする。

次の各号の一に該当する建設資材を搬入する工事
1 体積が500m3以上である土砂
2 重量が500t以上である砕石
3 重量が200t以上である加熱アスファルト混合物
4 重量が50ｔ以上であるコンクリート
5 重量が50ｔ以上であるコンクリート及び鉄から成る建設資材
6 重量が10ｔ以上である木材
7 重量が0.1ｔ以上である塩化ビニール管・継手
8 重量が0.1ｔ以上である石膏ボード

搬出する建設発生材
・本工事では、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材建設汚泥または建設混合廃棄物等で次表の建設発生材を工事現場から搬出する場合には、「再生資源利用促進計画書」を建設副産物情報交換システム（CO8R(S)）により作成し、施工計画書に含めて監督職員に提出する。また、「再生資源利用促進計画書」作成後、速やかに監督職員へ提出し、その内容を説明のうえ、工事現場の見えやすい場所へ掲示する。 (1.3.12)
加えて、建設発生土を搬出する工事において「再生資源利用促進計画書」を作成する場合は以下の各項目に関して実施するものとする。
（1）500m3以上の建設発生土を搬出する工事においては、「土壌汚染対策法の手続き状況」及び「建設発生土の搬出における埋立規制などの各種法令に関する許可状況等」を事前に確認し、その結果を「再生資源利用促進計画」の添付資料とし監督職員に提出し、その内容を説明のうえ、工事現場の見えやすい場所へ掲示しなければならない。確認結果書作成に当たっての解説及び様式については、秋田県技術管理課HP「建設発生土の適正利用について」によるものとする。
（2）500m3以上の建設発生土を搬出する工事においては、建設発生土を運搬する者に対し、搬出先の名称・所在地及び搬出量並びに（1）に関する内容を所定の様式（秋田県技術管理課HP「建設発生土の適正利用について：土砂受領書）により通知しなければならない。なお、内容に変更があった場合も同様とする。
（3）建設発生土を計画に記載した搬出先へ搬出したときは、所定の様式（秋田県技術管理課HP「建設発生土の適正利用について：土砂受領書）により速やかに搬出先に受領書の交付を求め、搬出先の計画と一致することを確認するとともに、受領書の写しを工事完成後5年間保存するものとする。

次の各号の一に該当する建設発生材を搬出する工事
1 体積が500m2以上である建設発生土
2 コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊または建設発生木材であってこれらの重量の合計が200t以上であるもの
3 重量が0.3ｔ以上である建設汚泥
4 重量が0.3ｔ以上である建設混合廃棄物
5 重量が0.1ｔ以上である金属くず
6 重量が0.1ｔ以上である廃塩化ビニール管・継手
7 重量が0.1ｔ以上である廃プラスチック
8 重量が0.1ｔ以上である紙くず
9 重量が0.1ｔ以上である廃石膏ボード
10 重量が0.1ｔ以上である石綿

「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」を作成した工事 (1.3.12)
再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した「再生資源利用実施書」及び「再生資源利用促進実施書」を監督職員へ提出するまた、計画及び実施状況の記録を工事完成後5年間保存するものとする。
産業廃棄物税
本工事で発生する建設廃棄物のうち、県内の最終処分場に搬入する建設廃棄物については、秋田県産業廃棄物税が課税されるので適正に処理するものとする

⑬ 交通安全管理
関係機関との協議 (1.3.9)
⊙ 要（関係機関： ） ・必要なし
交通誘導員
・配置する（ 警備業法第18条に規定する特定の種別の警備業務 ・任意 ）
（ 日× 人）
・配置しない
特定の種別の警備業務は、警備員等の検定等に関する規則（平成17年国家公安委員会規則第20号）及び秋田県公安委員会会告示第94号（令和2年9月29日）による。

⑭ 事故報告
工事施工中に事故・災害が発生した場合は、直ちに監督職員に通報するとともに、事故の全容が判明次第、指示する事故報告書により速やかに監督職員に提出すること。 (1.3.10)

⑮ 既存部分の処置
既存部分の養生 ⊙必要（養生部分 工事範囲 ） ・必要なし (1.3.12)

⑯ 建築材料等
本工事に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、以下のいずれかに該当するものとする。
1）ＪＩＳ及びＪＡＳマーク表示のある材料
2）エコマーク認定製品（(財)日本環境協会）
3）秋田県認定リサイクル製品
4）建築材料・設備機材等品質性能評価事業建築材料等評価名簿（最新年版）（一社）公共建築協会）（以下「評価名簿」という。）に記載の製品。
5）以下の(1)～(6)の条項を満たす材料とする。
(1)．品質及び性能に関する試験データが整備されていること。
(2)．生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。
(3)．安定的な供給が可能であること。
(4)．法令等で定める許可、認定又は免許を取得していること。
(5)．製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。
(6)．販売、保守等の営業体制が整えられていること。
なお、5）の材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料又は、外部機関が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承認を受けるものとする。また、商品名等が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は監督職員の承認を受けること。

⑰ 化学物質を放散する建築材料等
建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に次の(1)から(4)を満たすものとする。
(1)合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、ＭＤＦ、パーティクルボード、繊維板等の木質材料は、ホルムアルデヒド及びスチレンが発散しない又は発散が極めて少ない材料で設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。
(2)接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。
(3)接着剤は可塑剤（フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤又お良く）が添加されていない材料を使用する。
(4)（1）の材料を使用して作られた家具、畳等、実験台及びその他の什器類は、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。
設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分において、「規制対象外」とは次の①又は②の材料を指し、同区分「第三種」とは次の③又④に該当する材料を指す。
① 建築基準法施行令第２０条の７第１項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド
② 建築基準法施行令第２０条の７第４項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
③ 建築基準法施行令第２０条の７第１項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建材
④ 建築基準法施行令第２０条の７第３項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料

⑱ 特別な材料の工法
建築改修工事標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、材料製造所の指定工法によるものとする。

⑲ 施工調査
施工数量調査 (1.5.2)

調査項目	調査範囲	調査方法	成果品

・既存部分の破壊を行った場合の補修方法は、図示による。 (1.5.3)

⑳ 技能士
適用職種 （一級、単一等級の職種作業）
とび（・とび作業） 鉄筋施工（・鉄筋組立作業） コンクリート圧送施工（・コンクリート圧送工事作業） 型枠施工（・型枠工事作業） 鉄骨（・構造物鉄工作業） ブロック建築（・コンクリートブロック工事作業） ＡＬＣパネル施工（・ＡＬＣパネル工事作業） 防水施工（・アスファルト防水工事作業・ウレタンゴム系塗膜防水工事作業・アクリルゴム系塗膜防水工事作業・合成ゴム系シート防水工事作業・塩化ビニル系シート防水工事作業・セメント系防水工事作業・シーリング防水工事作業・改質アスファルトシート工事作業・ＦＲＰ防水工事作業） 石材施工（・石積工作業） タイル張り（・タイル張り作業） 建具工（・スチールサッシ・アルミサッシ・ドア・ウッドサッシ・ドア・鋼製建具・ガラス・カーテンウォール・ステンレス製建具・木製建具・自動ドア施工・ガラス施工・ガラス工事作業） 左官（・左官作業） 内装仕上げ施工（・床仕上げ工事作業・壁仕上げ工事作業・天井仕上げ工事作業） 塗装（・建築塗装作業） 内装仕上げ施工（・ボード仕上げ工事作業・壁紙工事作業・カーペット系床仕上げ工事作業・木質系床仕上げ工事作業・ボード仕上げ工事作業） 表装（・壁装作業） 防絶縁施工（・吹付け硬質ウレタンフォーム断熱工事作業） 内装仕上げ施工（・カーテン工事作業） 路面標示施工（・溶融ペイントハンドマーカー工事作業・加熱ペイントマシンマーカー工事作業） 造園（・造園工事作業） ⊙電気設備技能士

21	見本施工	仕上がり程度の判断ができる見本施工の実施 (1.6.5) 実施する部位：
22	化合物質の濃度測定	次の室の揮発性有機化合物等の室内濃度を測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、監督職員に報告すること。 (1.7.9) 測定対象化合物質 ： ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン 測定対象室 測定対象室は、原則として全ての居室及び常時換気をしない書庫、倉庫等（改修工事においては、内装改修等を行った室に限る）とする。使用した材料、室の形状、換気設備等の使用が想似しており同種の測定結果となることが予想される複数の室については、そのうち１室以上を測定してよい。 測定個所数 測定個所数は、次による。また、全ての測定箇所においてホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン及びスチレンの濃度を同時に測定する。

室の床面積Ａ(㎡)	Ａ≦50	50＜Ａ≦200	200＜Ａ≦500	500＜Ａ
測定個所数	1	2	3	4

・測定方法
測定は、パッシブ型採取機器を用いる。
採取機器、及び採取要領については監督職員の指示による。

23	技術検査	(1.8.2)

回数	中間検査の時期
第１回	
第２回	

㉔	完成図書等	完成検査後に、次の完成図等を遅やかに監督職員へ提出する。 (1.9.1) 部数仕様 製本1部 A4版（黒表紙、金文字） 綴じこむもの （１）完成図書（塗匠図及び構造図） （２）完成図及び施工図（原寸）二つ折りに製本したもの （３）構造計算書 （４）保全に関する資料 （５）電子納品対象工事にあっては、電子媒体 （６）その他監督職員の指示するもの 添付するもの A3版袴小図（配置図、平面図、立面図、仕上表、一般断面図）とする。
25	電子納品等	電子媒体（監督職員提出用）提出部数：（ １ ）部 電子媒体に格納するもの 完成図（ＣＡＤ ＰＤＦ） 監督職員が指示した図面等 完成写真（外観図5枚程度 内観図5枚程度） 工事概要ファイル 各種工事関係資料 受注者は、次により電子納品を行うものとする。 ただし、監督職員の承諾があった場合はこの限りでない (1) 完成図等は、「官庁営繕事業に係わる電子納品運用ガイドライン（営繕工事編）、営繕工事電子納品要領 「令和４年改訂版 国土交通省大臣官房官庁営繕部）」、「官庁営繕事業に係る電子納品運用ガイドライン（案）等の運用の改正について（平成２６年４月 ２５日付け営第８５号）」（以下、「要領等」という）に基づいて作成すること。 「要領等」で特に記載のない項目については、原則として電子データを提出する義務はないが、解釈に疑義がある場合は監督職員と協議の上、電子化の是非を決定するものとする。 (2) 電子データは、「要領等」に示すフォルダーマットに基づいて作成すること。 (3) 設計監理業務として行う営繕年報作成のため、工事諸元情報の提供に協力すること。
㉖	設備工事との取合い	施工範囲 建築工事特記仕様書の区分表又は工事区分表（図示）による。 施 工 図 設備機器の位置、取り合い等が検討できる施工図を提出して監督職員の承諾を受けること。
㉗	契約不適合点検	契約事項による契約不適合責任期間満了前に契約不適合点検を行うので受注者は立ち会うこと。
㉘	環境への配慮	受注者は監督職員と協議を行い、県の定める環境方針を具体的に公共事業に反映させるよう努めなければならない。
29	快適トイレ導入対象	(1)設置に要する費用は、当初は計上していない。 (2)受注者は、快適トイレの設置にあたっては、「快適トイレ実施要領」に基づき、監督職員と協議の上、規格、基数等の詳細について決定することとし、精算変更時において支出実態の分かる資料のより、設計変更の対象とする。 なお、設計変更数量の上限は、男女別で各１基ずつ２基/工事までとする。 また、変動費は共通仮設費(率)に含むものとし、２基より多く設置する場合や、積算上限額を超える費用については、別途計上を行わない。
30	法定外の労災保険	※本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

②	仮設工事	
1	仮囲い	・ 設ける（位置、延長等は図示） ・ 設けない ・ 万能鋼板 （Ｈ＝ ） ・ 波板鉄板（Ｈ＝ 1.8m ） ・ 単管シート （Ｈ＝ ） ・ シートゲート（Ｈ＝ 、Ｗ＝ ）× カ所 防音パネル、防音シート (2.1.3) ・設ける（位置、延長等は図示による） 防音パネル等を取り付ける足場等の設置範囲 ・図示による
③	足場その他	内部足場 脚立、足場板等 ・柳足場 (2.2.1) 外部足場 ※ 枠組足場（※手すり先行工法 ・その他） ・くさび緊結式足場（※手すり先行工法 ・その他） 設置範囲 ・図示による 足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン（厚生労働省平成２１年４月策定）により、設置については「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」に定める(2)及び(3)手すり設置を方式又は(3)手すり先行専用足場によるものとする。 防護シート ・設ける ⊙ 設けない 材料の選定 ・Ａ種 ・Ｂ種 ・Ｃ種 ・Ｄ種 ・Ｅ種 (2.2.2) Ｃ種：利用可能なエレベーター ・図示による Ｄ種：利用可能な階段 ・図示による
④	既存部分の養生	既存部分の養生 ※ビニールシート等 ・ (2.3.1 既存常具等の養生 ※ビニールシート等 備品、机・ロッカー等の移動 ・行う（図示） ※行わない 既存ブラインド、カーテン等養生及び保管場所 ・養生を行う（養生の方法： 保管場所： ） ・養生を行わない 既存部分に汚染又は損傷を与える恐れのある場合は養生を行う。また、万一損傷等を与えた場合は、受注者の責任において遅やかに修復等の処置を行うものとする。
5	仮設間仕切り	仮設間仕切り ・ 設ける ・Ａ種 ・Ｂ種 ・Ｃ種 （詳細は図示） (2.3.2) 仮設扉 ・設ける ※合板張り木製扉 ・ （詳細は図示）
6	監督職員事務所	規模： ・ 10㎡ ・ 20㎡ ・ 35㎡ ・ 65㎡ ・ 100㎡程度 ・ 受注者事務所の中に監督職員用スペース ㎡程度確保する。 備品は下記のものを備える。 机、いす、電話、書棚、黒板、ゴム長靴、雨合羽、保安帽、冬季者、冷暖房機器、 その他監督職員の指示するもの。 暖小財本図を備える場合は（ ）部
⑦	工事用水及び電力	工事用水 構内既存の施設 ・ 利用できる （ ※ 有償 ・ 無償 ） ⊙ 利用できない 工事用電力 構内既存の施設 ・ 利用できる （ ※ 有償 ・ 無償 ） ⊙ 利用できない
⑧	工事表示板の設置	監督職員が指定する位置に一箇所設置する。 (2.4.1) 表示時期は工事着工時から完成時までとする。 表示板の形式

建 築 工 事 の 表 示	
工 事 名 称	大森小学校校舎照明LED改修工事
構造・規模	RC造3,952.54㎡、体育館S造1,217.62㎡ 他
工 事 期 間	令和○○年○○月○○日 ～ 令和○○年○○月○○日
施 主 名	横手市長 高橋 大
設 計 者	アーキテック一級建築士事務所
工事監理者	○○○○○
工事監督者	横手市教育総務部管財係
工事施工者	○○○○○

注１ 表示板は、既在に耐えるよう配慮すること。
２ 地色は、マンセル記号１０ＧＹ ５／８とし黒文字（角ゴシック）で表現する。
３ 建築主は、契約担当者名とすること。
４ 表示板の大きさ
・１号（縦１８０cm×縦 ９０cm） ・２号（横２４０cm×縦１２０cm）
・３号（横３６０cm×縦１８０cm） ・その他（ ）
※ 建設リサイクル法遵守指導としての「届出（通知）済シール」を建設業許可標識等に貼り付けること。

9	工事概要の表示	表示する 現物のイメージがわかるようパース等を活用して表示する。 「サイズA1 800×900 カラミネート加工程度」
10	建設発生土の処理	本工事より発生する建設発生土は、次の場所に搬出するものと想定している。 ・工事発注後に明らかになった事情で、予定した条件により難い場合は、別途協議する。 建設発生土量 （ ）m3 発生場所 （ ） 搬出先、距離 （ ｋｍ） 受入条件 （ ） ・構外指示の場所に搬出する ・構内指示の場所にたい積する。 ・構内指示の場所に散きならす。

③	防水改修工事	
1	隙間等に対する養生方法	改修標仕3.1.3(5)(ｱ)～(ｳ)による ・ (3.1.3)
7	シーリング	シーリング改修工法の種類 (3.7.2､3.､7､8) ・シーリング充填工法 ・シーリング再充填工法 ・拡幅シーリング再充填工法 ・ブリッジ工法 ボンドブレーカー張り ・適用する エッジング材張り ・適用する シーリング材の種類、施工箇所 下表以外は、改修標仕表3.7.1による

施工箇所	シーリング材の種類（記号）
外部廻り	MS-2

シーリング材の目地寸法
※改修標仕3.7.3(1)(ｱ)～(ｳ) ・
シーリング材の試験
※簡易接着性試験 ・引張接着性試験

⑤	建具改修工事	
4	防犯建物部品	・適用する 適用箇所（・建具表による ・ ） (5.1.7)
5	アルミニウム製建具	性能等級 (5.2.2~5) 外部に面する建具 ・Ａ種（建具符号：・建具表による ・ ） ・Ｂ種（建具符号：・建具表による ・ ） ・Ｃ種（建具符号：・建具表による ・ ） 枠の見込み寸法 ・建具表による・ 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級（・ ） 断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級（・ ） 耐震ドア 面内変形追随性の等級（・ ） 表面処理 外部に面する建具 ・ＢＢ－１種 ・ＢＢ－２種 （建具表に準じる） 着色（・アンバー ・ブロンズ・ブラック系 ・ステンカラー） 屋内の建具 ・ＢＣ－１種 ・ＢＣ－２種 （建具表に準じる） 着色（・アンバー ・ブロンズ・ブラック系 ・ステンカラー） ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430JIL又はSUS443J1 補強等の処理方法 ・図示・ 水切り板、ぜん板 ・図示・
6	網戸等	網戸等 (4.6.3)

種類	材種	線径	網目
防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス（SUS316）製	※0.25mm以上	※16～18メッシュ

7	樹脂製建具	(5.2.2) (5.3.2~5)
		外部に面する建具 ・Ａ種（建具符号：・建具表による ・ ） ・Ｂ種（建具符号：・建具表による ・ ） ・Ｃ種（建具符号：・建具表による ・ ） 枠の見込み寸法 ・建具表による・ 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級（・Ｔ－１ ・Ｔ－２ ・ ） 断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級（・Ｈ－４ ・Ｈ－５ ・Ｈ－６ ・ ） 表面色 ※標準色 ・特注色 水切り板、ぜん板 ・図示 ・ ガラス ※授層ガラス
8	鋼製建具	(5.2.2) (5.4.2~5)
		性能等級 開閉気密型アセット ・適用する（建具符号：・建具表による ・ ） ・適用しない 外部に面する建具の耐風圧性 ・Ｓ－４（建具符号：・建具表による ・ ） ・Ｓ－５（建具符号：・建具表による ・ ） ・Ｓ－６（建具符号：・建具表による ・ ） 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級（・ ） 断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級（・ ） 耐震ドア 面内変形追随性の等級（・ ） ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430JIL又はSUS443J1
10	建具金物	・ 玄関ドア自づりの改修（SUS製） (5.7.1~4) 金物の種類及び見え掛り部の材質等 ※改修標仕表5.7.1による 金属製建具用丁番の枚数及び大きさ ※改修標仕表5.7.2による 樹脂製建具用丁番の枚数及び大きさ ※改修標仕表5.7.3による 錠り玉及びレバーハンドル、押板類、クレセント等の取付け位置 ・建具表による 鍵 マスターキー ・製作しない ・製作する（製作範囲 ） ・既存のマスターキーに合わせる その他の鍵 ※各室３本１組・ 鍵箱 ・有 ・無
12	木製建具	建具材の含水率 ・Ａ種 ※Ｂ種 ・Ｃ種 建築標仕（16.7.2） 表面材の合板及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※Ｆ☆☆☆☆ ・第三種 かまち戸 かまち樹種（ ） 鏡板樹種（ ） (16.7.2~4) 見込み寸法 ・建具表による ※36mm ふすま 張りの種別 ・Ⅰ型 ・Ⅱ型 建築標仕（16.7.2~4） 上張り（押入れ等の裏側以外） ・鳥の子 ・新鳥の子程度又はビニル紙程度 縁仕上げ ・塗り縁 ・生地縁（集地） ・生地縁（ウレタンクリアー塗装） 見込み寸法 ・建具表による ※19.5mm 戸ふすま 見込み寸法 ・建具表による ※30mm 紙張り障子 見込み寸法 ・建具表による ※30mm 枠及びくつずりの材料 ・建具表による フラッシュ戸 建築標仕（16.7.3）

合板の種類	規格等	表面材の厚さ(mm)
普通合板	表面の樹種 生地、透明塗料塗り（・ ※ラワン合板程度） 不透明塗料塗り（・ ※しな合板程度）	※2.5以上 ・
天然木化粧合板	樹種（ ）	※3.2以上 ・
特殊加工化粧合板	化粧加工の方法（・オーバーレイ ・プリント ・塗装）	※2.4以上 ・

17	ガラス	(5.12.2~4)
		・フロート板ガラス 品種及び厚さの呼びによる種類 ・建具表による ・型板ガラス 厚さによる種類 ・建具表による ・網入板ガラス及び線入板ガラス 網又は線の形状、板の表面の状態及び厚さの呼びによる種類 ・建具表による ・合わせガラス 材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びにガラスの合計厚さによる種類 ・建具表による 形状による種類 ・平面合わせガラス ・曲面合わせガラス 落球衝撃性及びに衝撃性能による種類 ・１類 ・耐面－１ ・耐面－２ ・耐面 ・強化ガラス 耐状による種類及び材料板ガラスの種類による名称 ・建具表による 破片の状態及びショットバック衝撃特性による種類 ・１類 ・耐 ・熱線吸収板ガラス 板ガラスによる種類及び厚さによる種類 ・建具表による 性能による種類 ・１類 ・２類 ・複層ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ ・建具表による 断熱性による区分 ・Ｔ１ ・Ｔ２ ・Ｔ３ ・Ｔ４ ・Ｔ５ ・Ｔ６ 日射取得性、日射遮へい性による区分 ・Ｇ ・Ｓ 乾燥気体の種類 ・空気 ・アルゴン ・熱線反射ガラス 板ガラスによる種類及び厚さによる種類 ・建具表による 日射遮へい性による区分 ・１種 ・２種 ・３種 耐久性による区分（日射熱遮へい性による区分が２種の場合） ・Ａ種 ・Ｂ種 映像誤認 ・行う ・行わない ・倫強度ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さによる種類 ・建具表による

ガラス留め材及び溝の大きさ

建具の種類	ガラス留め材	ガラス溝の大きさ
アルミニウム製	・シーリング材 ・ガスケット ・グレイジングチャンネル形	・図示 ※建具製造所の仕様による
鋼製及び鋼製軽量建具 ステンレス製	・シーリング材 ・ガスケット	・図示 ※建具製造所の仕様による

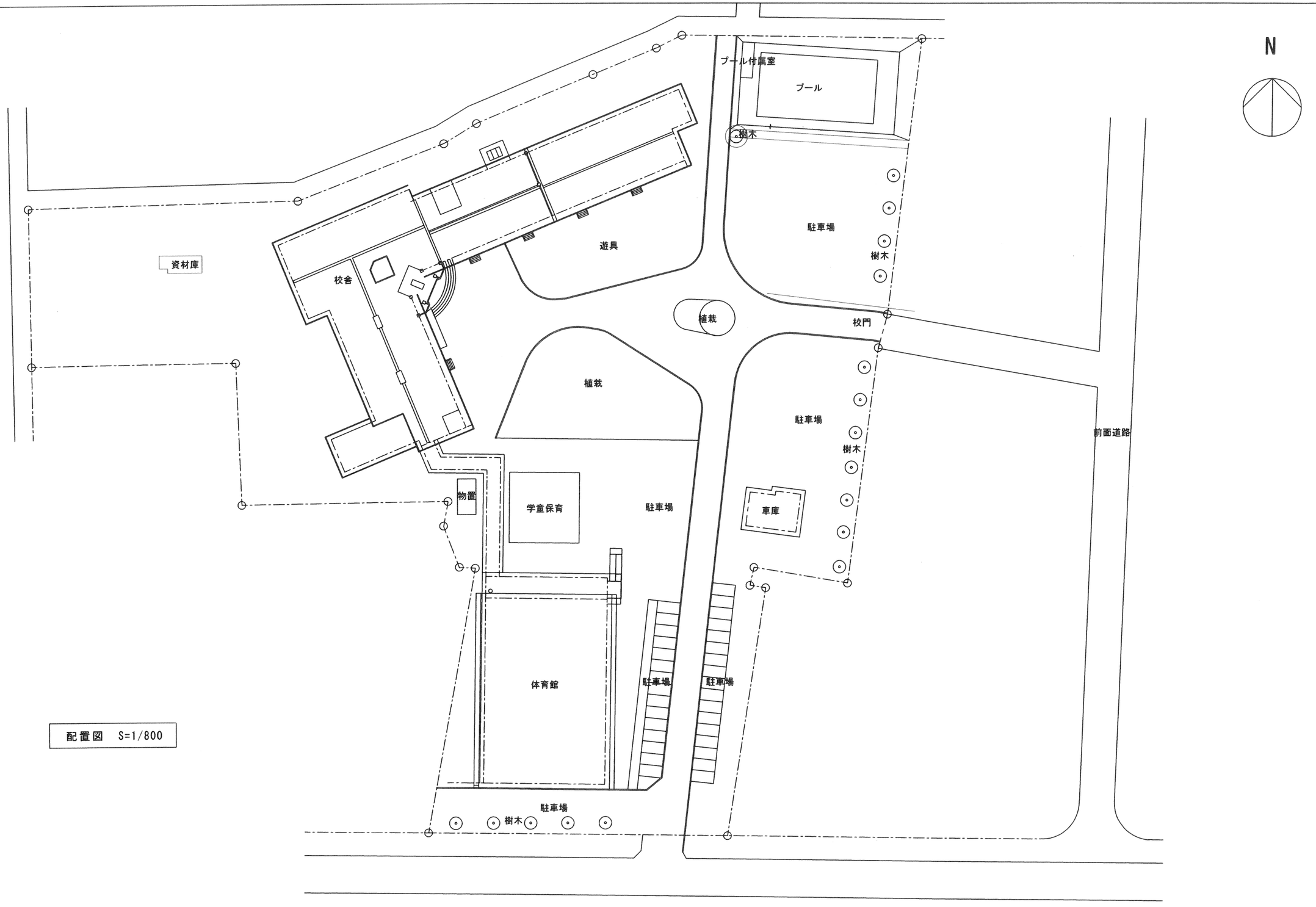
アーキテック一級建築士事務所
TEL.（0182）26 2160
一級建築士大臣登録 第 201437 号 柴田 和明

縮尺 ―― 作図 R 8年6月

大森小学校校舎照明LED改修工事
改修工事特記仕様書

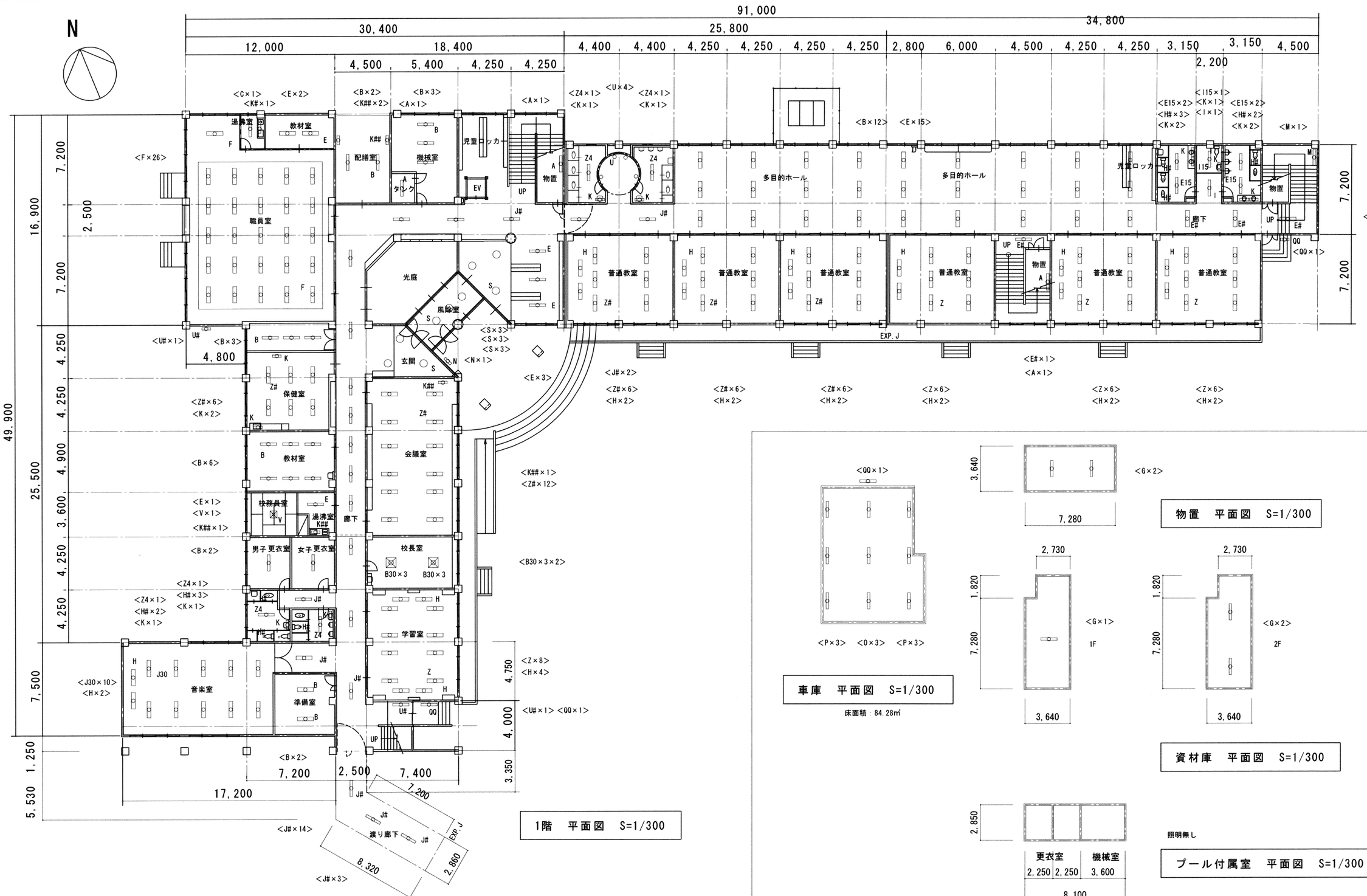
検印

A － 02

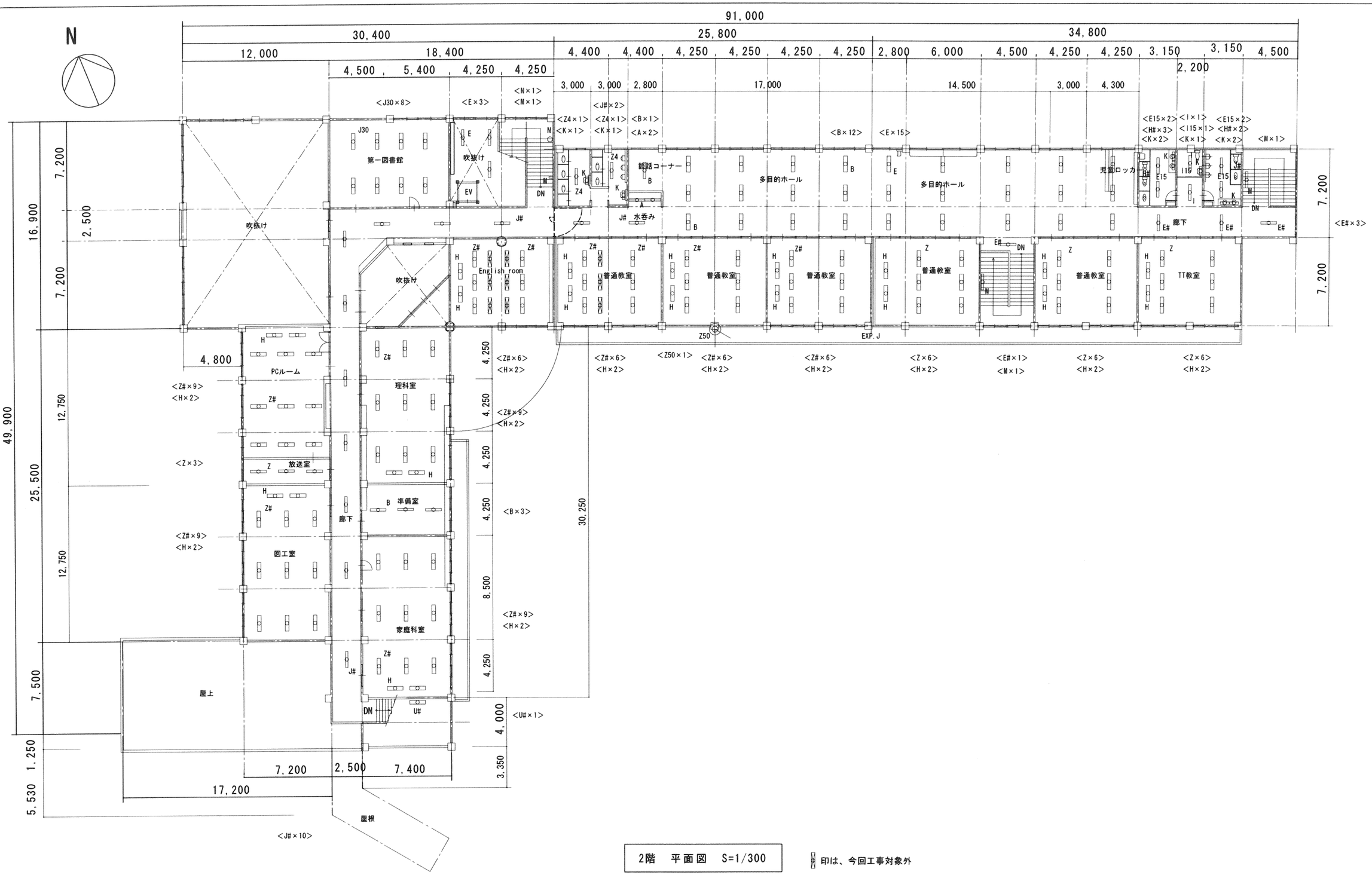


配置図　S=1/800

	アーキテック一級建築士事務所 TEL. (0182) 26 2160 一級建築士大臣登録　第　201437　号　　柴田　和明	縮尺	1/800	大森小学校校舎照明LED改修工事	検印
		作図	R8年6月	配置図	A — 03



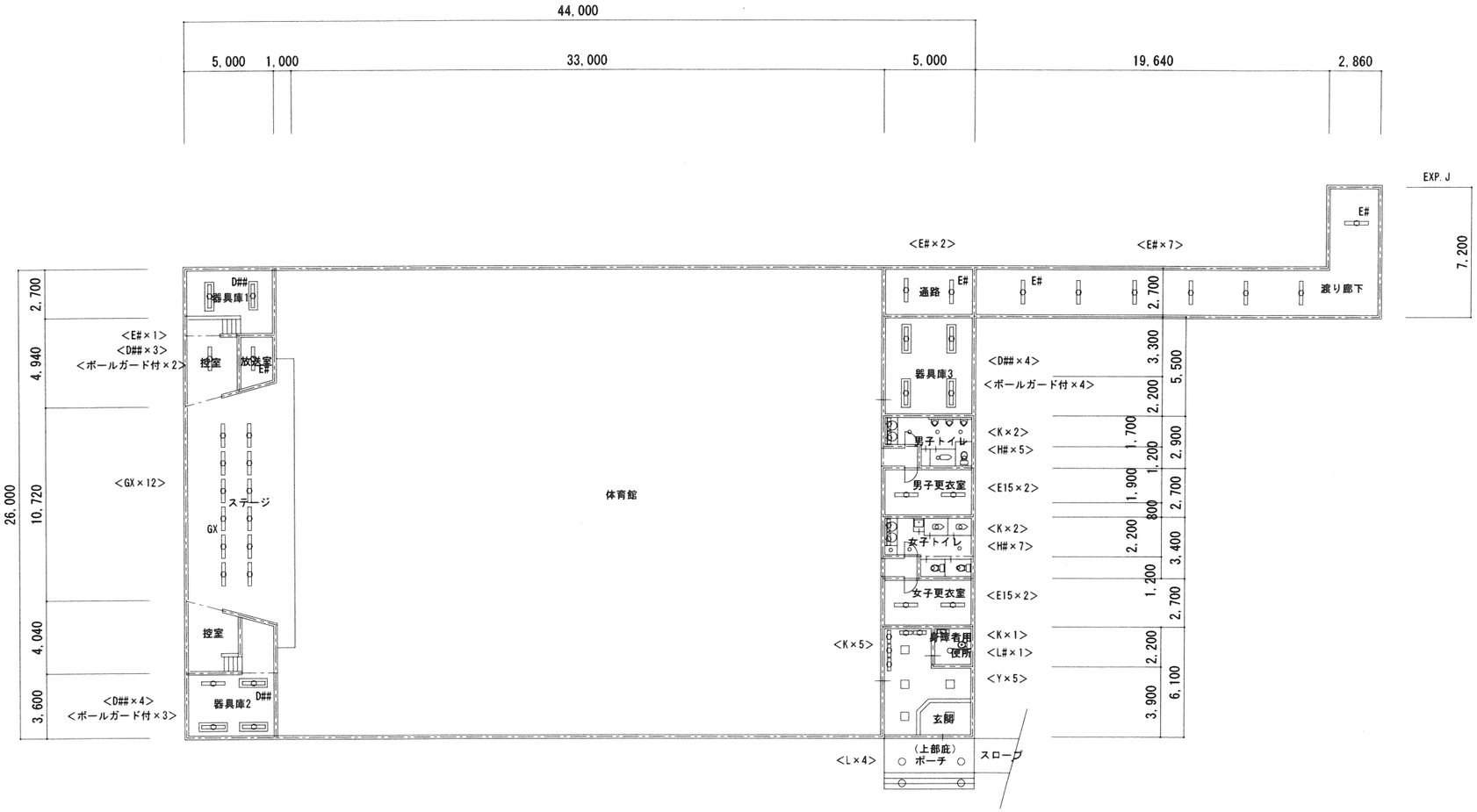
アーキテック一級建築士事務所 TEL. (0182) 26 2160 一級建築士大臣登録　第　201437　号　柴田　和明	縮尺	1/300	大森小学校校舎照明LED改修工事	検印
	作図	R 8 年 6 月	1階　平面図　及び　物置等　平面図	A — 04



2階　平面図　S=1/300

印は、今回工事対象外

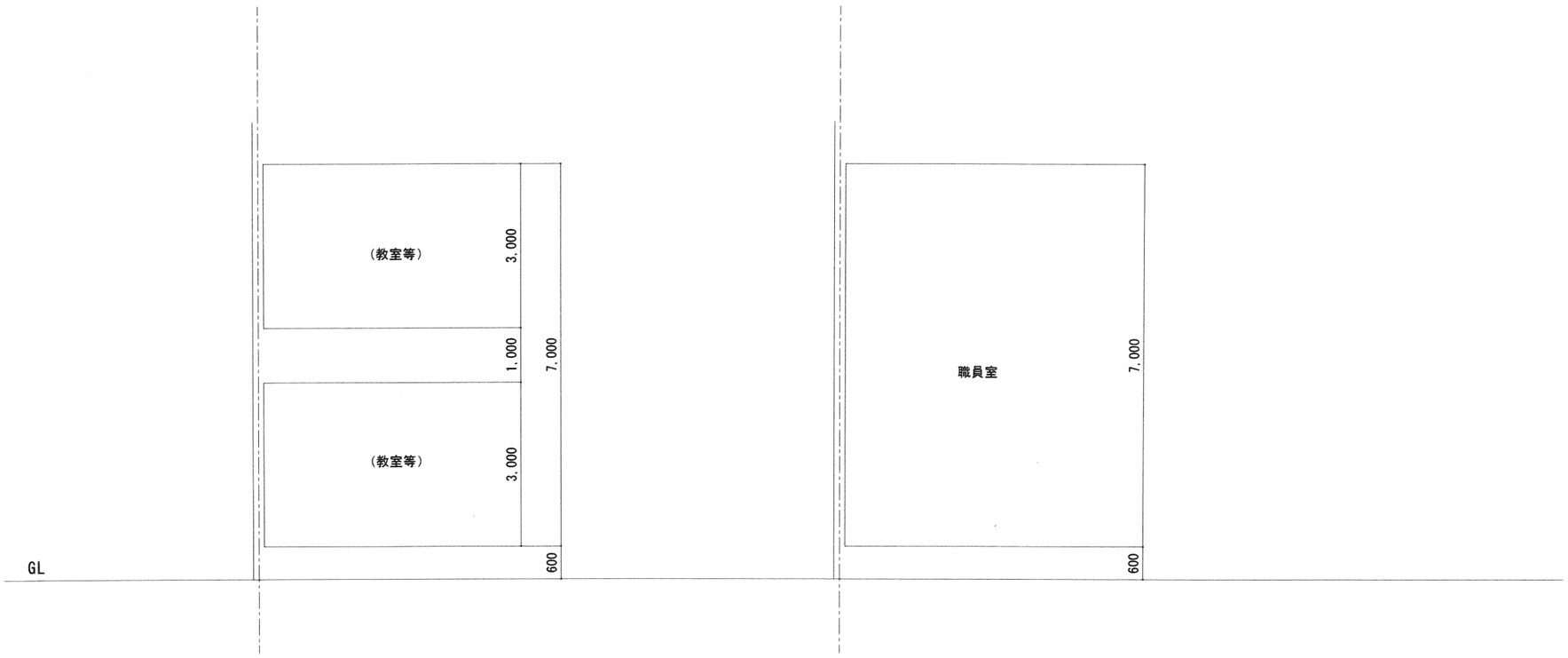
	アーキテック一級建築士事務所 TEL. (0182) 26 2160 一級建築士大臣登録　第　201437　号　　柴田　和明	縮尺	1/300	大森小学校校舎照明LED改修工事	検印
		作図	R 8 年 6 月	2階　平面図	A — 05



体育館　平面図　S=1/300

□ 印は、ボールガード付（再設置）を示す。

	アーキテック一級建築士事務所 TEL. (0182) 26 2160 一級建築士大臣登録　第　201437　号　　柴田　和明	縮尺	1/300	大森小学校校舎照明LED改修工事	検印
		作図	R 8 年 6 月	体育館　平面図	A — 06

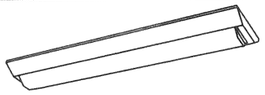


断面図　S=1/100

	アーキテック一級建築士事務所 TEL. (0182) 26 2160 一級建築士大臣登録　第　201437　号　　柴田　和明	縮尺 1/100	大森小学校校舎照明LED改修工事	検印	A — 07
		作図 R 8 年 6 月	断面図		

A　ｉＤシリーズ直付型２０形　Ｄスタイル　Ｗ１５０

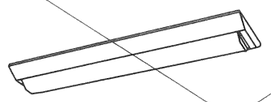
撤去　FHF16W×1<トラフ>



一般タイプ、１６００ｌｍタイプ
消費電力１１．６W、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３
電源装置はライトバー側に内蔵

A#　ｉＤシリーズ直付型２０形　Ｄスタイル　Ｗ１５０　（人感センサー30分）

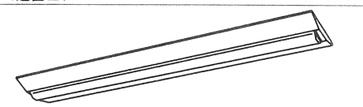
撤去　FHF16W×1<トラフ>



一般タイプ、１６００ｌｍタイプ
消費電力１１．６W、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３
電源装置はライトバー側に内蔵

B　ｉＤシリーズ直付型４０形　Ｄスタイル　Ｗ２３０

撤去　FHF32W×2<逆富士>



リニューアル用、省エネタイプ、５２００ｌｍタイプ
消費電力３１．９W、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３
電源装置はライトバー側に内蔵

B#　ｉＤシリーズ直付型４０形　Ｄスタイル　Ｗ２３０

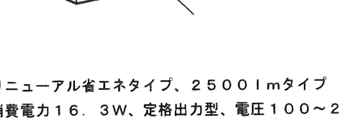
撤去　FHF32W×2<逆富士>



リニューアル用、、省エネタイプ、３２００ｌｍタイプ
消費電力１８．６W、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
約１０～１００%連続調光型
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３、電源装置はライトバー側に内蔵

B##　ｉＤシリーズ直付型４０形　Ｄスタイル　Ｗ２３０　（人感センサー30分）

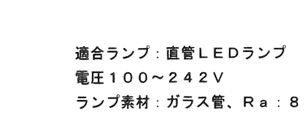
撤去　FHF32W×2<逆富士>



リニューアル用、、省エネタイプ、３２００ｌｍタイプ
消費電力１８．６W、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
約１０～１００%連続調光型
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３、電源装置はライトバー側に内蔵

B30　ｉＤシリーズ埋込型４０形　下面開放型　Ｗ３００

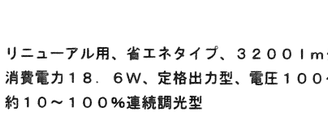
撤去　FHF32W×2<埋込>



リニューアル用、、省エネタイプ、５２００ｌｍタイプ
消費電力３１．９W、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：亜鉛鋼板、反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３
電源装置はライトバー側に内蔵

C　ｉＤシリーズ埋込型４０形　フリーコンフォート　Ｗ１５０

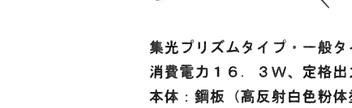
撤去　FHF32W×1<埋込>



基本灯具、一般タイプ、３２００ｌｍタイプ
消費電力２０．３W、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：亜鉛鋼板、反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３
電源装置はライトバー側に内蔵

D　ｉＤシリーズ直付型４０形　Ｄスタイル　Ｗ１５０

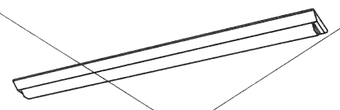
撤去　FHF32W×1



一般タイプ、１００００ｌｍタイプ
消費電力５６W、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ83
電源装置はライトバー側に内蔵

D#　ｉＤシリーズ直付型４０形　Ｄスタイル　Ｗ１５０　（人感センサー30分）

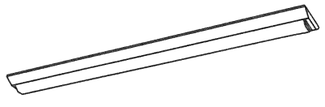
撤去　FHF32W×1



一般タイプ、２５００ｌｍタイプ
消費電力１８.６W、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ83
電源装置はライトバー側に内蔵

D##　ｉＤシリーズ直付型４０形　Ｄスタイル　Ｗ１５０

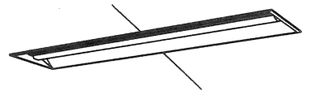
撤去　FHF32W×2<逆富士>



省エネタイプ、３２００ｌｍタイプ
消費電力１８．６W、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
約１０～１００%連続調光型
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３、電源装置はライトバー側に内蔵

E　ｉＤシリーズ埋込型４０形　下面開放型　Ｗ２２０

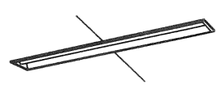
撤去　FHF32W×2<埋込>



リニューアル用、、省エネタイプ、５２００ｌｍタイプ
消費電力２６．３W、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：亜鉛鋼板、反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３
電源装置はライトバー側に内蔵

E#　ｉＤシリーズ埋込型４０形　下面開放型　Ｗ１５０

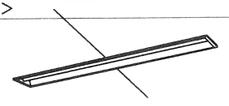
撤去　FHF32W×1<埋込>



一般タイプ、２５００ｌｍタイプ
消費電力１６．３W、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：亜鉛鋼板、反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３
電源装置はライトバー側に内蔵

E15　ｉＤシリーズ埋込型４０形　下面開放型　Ｗ１５０　（人感センサー30分）

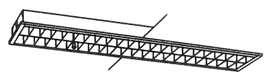
撤去　FHF32W×1<埋込>



リニューアル省エネタイプ、２５００ｌｍタイプ
消費電力１６．３W、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：亜鉛鋼板、反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３
電源装置はライトバー側に内蔵

F　ＬＤＬ４０×２　コンフォート１５ルーバー付　６０００ｌｍ

撤去　FHF32W×2<埋込>



適合ランプ：直管ＬＥＤランプ
電圧１００～２４２Ｖ
ランプ素材：ガラス管、Ｒａ：８４
反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装）
ルーバ：アルミ（つや消し仕上）
埋込穴２２０×１２３５　埋込高８０
光束維持時間４００００時間

G　ｉＤシリーズ直付型４０形　反射笠付型

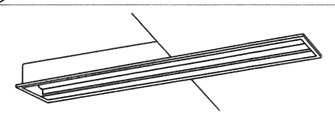
撤去　FHF32W×1<笠付>



リニューアル用、省エネタイプ、３２００ｌｍタイプ
消費電力１８．６W、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
約１０～１００%連続調光型
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
温白色（３５００Ｋ）、Ｒａ８３、電源装置はライトバー側に内蔵

H　ｉＤシリーズ埋込型４０形　黒板灯

撤去　FHF32W×1<埋込>



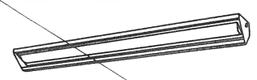
集光プリズムタイプ・一般タイプ、２５００ｌｍタイプ
消費電力１６．３W、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：鋼板（高反射白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（プリズム）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
白色（４０００Ｋ）、Ｒａ８３
電源装置はライトバー側に内蔵

アーキテック一級建築士事務所
TEL.（0182）26 2160
一級建築士大臣登録　第　201437　号　　柴田　和明

縮尺 1/300	大森小学校校舎照明LED改修工事	検印	A — 08
作図 R 8 年 6 月	照明器具姿図 － 1		

HX　ｉＤシリーズ直付型４０形　黒板灯

撤去　FHF32W×1<直付：笠片>



集光プリズムタイプ・一般タイプ、２５００ｌｍタイプ
消費電力１６．３W、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：鋼板（高反射白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（プリズム）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５%）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３
電源装置はライトバー側に内蔵

H#　リニューアルダウンライト　６０形（ひとセンサー付）

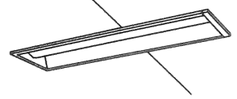
撤去　FHT32W×1<ダウンライト>



ＬＥＤ内蔵、電源ユニット内蔵、拡散タイプ、一般光色タイプ
光源遮光角１５度、光束維持時間４００００時間（光束維持率８５%）
５０００Ｋ、Ｒａ８５
器具光束６１０ｌｍ、消費電力４．２W、電圧１００～２４２Ｖ
反射板（上部）：プラスチック（ホワイト）
反射板（下部）：鋼板（ホワイトつや消し仕上）
枠：鋼板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ１００・１２５・１５０

I　ｉＤシリーズ埋込型２０形　下面開放型　Ｗ１５０

撤去　FHF16W×1<埋込>



一般タイプ、１６００ｌｍタイプ
消費電力１１．６W、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：亜鉛鋼板
反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５%）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３、電源装置はライトバー側に内蔵

I#　ｉＤシリーズ埋込型２０形　下面開放型　Ｗ１５０

撤去　FHF16W×1<埋込>



一般タイプ、800ｌｍタイプ
消費電力5.9W、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：亜鉛鋼板
反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５%）
昼白色（6500Ｋ）、Ｒａ８３、電源装置はライトバー側に内蔵

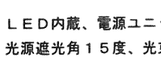
I15　ｉＤシリーズ埋込型２０形　下面開放型　Ｗ１５０　（人感センサー30分）

撤去　FHF16W×1<埋込>

リニューアル用、一般タイプ、３２００ｌｍタイプ
消費電力２０．１W、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：亜鉛鋼板
反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５%）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３、電源装置はライトバー側に内蔵

J　リニューアルダウンライト　６０形

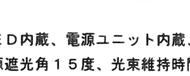
撤去　FHT32W×1<ダウンライト>



ＬＥＤ内蔵、電源ユニット内蔵、拡散タイプ、一般光色タイプ
光源遮光角１５度、光束維持時間４００００時間（光束維持率８５%）
５０００Ｋ、Ｒａ８５
器具光束６１０ｌｍ、消費電力４．２W、電圧１００～２４２Ｖ
反射板（上部）：プラスチック（ホワイト）
反射板（下部）：鋼板（ホワイトつや消し仕上）
枠：鋼板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ１００・１２５・１５０

J#　ｉＤシリーズ埋込型２０形　下面開放型　Ｗ２２０

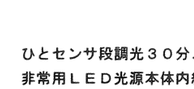
撤去　FHF16W×1<埋込>



リニューアル用、一般タイプ、３２００ｌｍタイプ
消費電力２０．１W、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：亜鉛鋼板
反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５%）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３、電源装置はライトバー側に内蔵

J##　ｉＤシリーズ埋込型２０形　下面開放型　Ｗ３００

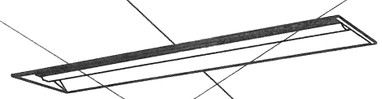
撤去



リニューアル用、一般タイプ、３２００ｌｍタイプ
消費電力２０．１W、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：亜鉛鋼板
反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５%）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３、電源装置はライトバー側に内蔵

J20　ｉＤシリーズ埋込型４０形　下面開放型　Ｗ２００

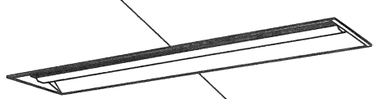
撤去　FHF32W×1<埋込>



リニューアル用、、省エネタイプ、２５００ｌｍタイプ
消費電力１６．３W、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：亜鉛鋼板、反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５%）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３
電源装置はライトバー側に内蔵

J30　ｉＤシリーズ埋込型４０形　下面開放型　Ｗ３００

撤去　FHF32W×2<埋込>



リニューアル用、、省エネタイプ、６９００ｌｍタイプ
消費電力４３．１W、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：亜鉛鋼板、反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５%）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３
電源装置はライトバー側に内蔵

K　ＬＥＤブラケット　２０形直管蛍光灯１灯器具相当

撤去　FL20W×1<ブラケット>



温白色（３５００Ｋ）、Ｒａ８３
器具光束９００ｌｍ、消費電力１２W、電圧１００Ｖ
天井直付型・壁直付型
両面化粧タイプ・拡散タイプ
カバー：プラスチック（乳白）

K#　ＬＥＤキッチンライト　２０形直管蛍光灯１灯器具相当

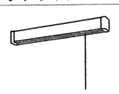
撤去　FL20W×1<ブラケット>



昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３
器具光束９８０ｌｍ、消費電力１２W、電圧１００Ｖ
拡散タイプ、天井直付型・壁直付型
カバー：プラスチック（乳白）
タッチレススイッチ付

K##　壁付け　ＬＥＤキッチンライト　２０形直管蛍光灯１灯器具相当

撤去　FL20W×1<ブラケット>



昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３
器具光束１１００ｌｍ、消費電力１２W、電圧１００Ｖ
拡散タイプ、コンセント付、プルスイッチ付
カバー：プラスチック（乳白）
Ｗ＝５８０　Ｈ＝６５　出しろ６４

L　リニューアルダウンライト　６０形

撤去　FHT32W×1、16W×1<ダウンライト>



ＬＥＤ内蔵、電源ユニット内蔵、拡散タイプ、一般光色タイプ
光源遮光角１５度、光束維持時間４００００時間（光束維持率８５%）
５０００Ｋ、Ｒａ８５
器具光束６１０ｌｍ、消費電力４．２W、電圧１００～２４２Ｖ
反射板（上部）：プラスチック（ホワイト）
反射板（下部）：鋼板（ホワイトつや消し仕上）
枠：鋼板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ１５０・１７５・２００

L#　リニューアルダウンライト　６０形（ひとセンサー付）

撤去　FHT32W×1、16W×1<ダウンライト>



ＬＥＤ内蔵、電源ユニット内蔵、拡散タイプ、一般光色タイプ
光源遮光角１５度、光束維持時間４００００時間（光束維持率８５%）
５０００Ｋ、Ｒａ８５
器具光束６１０ｌｍ、消費電力４．２W、電圧１００～２４２Ｖ
反射板（上部）：プラスチック（ホワイト）
反射板（下部）：鋼板（ホワイトつや消し仕上）
枠：鋼板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ１５０・１７５・２００

M　ＬＥＤ階段通路誘導灯フラットライン

撤去　FHF32W×1<直付>



ひとセンサ段調光３０分、Ｈｆ１６形高出力型器具１灯相当
非常用ＬＥＤ光源本体内組込、段調光センサ本体組込
非常灯評定番号：ＬＡＬＥ－０１８
本体：鋼板（白色塗装）
電圧：１００～２４２Ｖ対応、蓄電池：ニッケル水素電池
常用光源ＬＥＤ光束維持時間：４００００時間
自己点検機能付、リモコン：ＦＳＫ９０９１０Ｋ（別売）

アーキテック一級建築士事務所
TEL.（0182）26 2160
一級建築士大臣登録　第　201437　号　　柴田　和明

縮尺 1/300	大森小学校校舎照明LED改修工事	検印	
作図 R 8 年 6 月	照明器具姿図 － 2		A — 09

N　ブラケット　４０形電球１灯相当

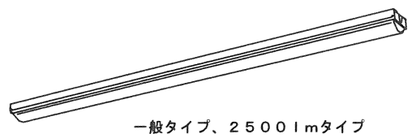
撤去　白熱灯＜ブラケット＞



ＬＥＤフラットランプφ７０　クラス５００　１灯（口金ＧＸ５３－１）
電球色（２７００Ｋ）、Ｒａ８３、光源寿命４００００時間（光束維持率７０％）
器具光束２６４１ｍ、消費電力５Ｗ、電圧１００Ｖ
防雨型、ツマミネジ方式、壁直付型、拡散タイプ
アルミダイカスト（オフブラック）、カバー：アクリル（乳白）
Ｗ＝２２５　Ｈ＝２２５　出しろ１１５

O　ｉＤシリーズ直付型４０形　ｉスタイル

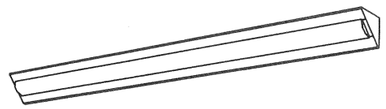
撤去　FHF32W×1＜直付＞



一般タイプ、２５００ｌｍタイプ
消費電力１６．３Ｗ、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３
電源装置はライトバー側に内蔵

P　ｉＤシリーズ直付型４０形　コーナーライト

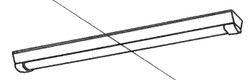
撤去　FHF32W×1＜直付＞



一般タイプ、４０００ｌｍタイプ
消費電力２５Ｗ、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：亜鉛鋼板、反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３
電源装置はライトバー側に内蔵

Q　ｉＤシリーズ直付形４０形　Ｄスタイル　防湿型・防雨型　Ｗ１５０

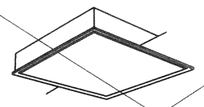
撤去　FHF32W×1＜直付＞



一般タイプ、２５００ｌｍタイプ
消費電力１６．３Ｗ、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：亜鉛鋼板（クロムフリー・高反射白色粉体塗装）
防湿型・防雨型ライトバー：ポリカーボネート（乳白）＋アクリルコーティング
光源寿命４００００時間（光束維持率８５％）
ＩＰ２３防湿型、昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３
電源装置はライトバー側に内蔵

R　スクエアベースライト　埋込　乳白パネル

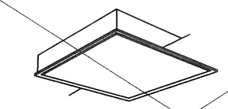
撤去　FHF32W×6（L=1235）



ＬＥＤ内蔵、電源ユニット内蔵
□９００タイプ、調光可能タイプ（約２５～１００％）
消費電力１１３Ｗ、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
本体：亜鉛鋼板（ホワイト）
枠：鋼板（高反射白色粉体塗装）、パネル：アクリル（乳白）
白色（４０００Ｋ）、Ｒａ８３

R#　スクエアベースライト　埋込　乳白パネル　　2連枠：FYY80042

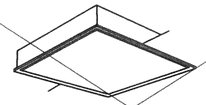
撤去　HFコンパクト42W×3＜埋込＞



２連□６００タイプ、調光可能タイプ（約２５～１００％）
照明器具：FYY26684J LT9×2台

R##　　スクエア光源グレア９０００リベ調光昼白色　　NNL1940KNRS9

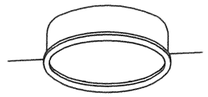
撤去　FHF16W×1



２連□７２０タイプ、調光可能タイプ（約２５～１００％）

S

撤去　FHF32W×2＜埋込＞



ＬＥＤ内蔵、電源ユニット内蔵
φ６００タイプ、調光可能タイプ（約２５～１００％）
消費電力６７Ｗ、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
本体：鋼板（高反射白色粉体塗装）
枠：鋼板（高反射白色粉体塗装）、パネル：アクリル（乳白）
温白色（３５００Ｋ）、Ｒａ８３

U

撤去　ブラケットライト



電球色（２７００Ｋ）、Ｒａ８０
器具光束３００ｌｍ、消費電力３．４Ｗ、電圧１００Ｖ
壁直付型
光源寿命４００００時間（光束維持率７０％）
（ストーンホワイト仕上）
Ｗ＝１１０　Ｈ＝２３４　出しろ１５０

U#　ポーチライト　６０形電球２灯器具相当

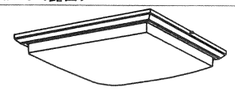
撤去　FL20W×1＜露出＞



電球色（２７００Ｋ）、Ｒａ８０
器具光束８５８ｌｍ、消費電力１４Ｗ、電圧１００Ｖ
防湿型・防雨型、ネジ込み方式、天井直付型・壁直付型
プラスチック（オフブラック）、カバー：プラスチック（乳白
光源寿命４００００時間（光束維持率７０％）

V　シーリングライト

撤去　FL20W×3＜露出＞



昼光色（６５００Ｋ）、Ｒａ８３／電球色（２７００Ｋ）、Ｒａ８３
器具光束４０００ｌｍ、消費電力３２Ｗ、電圧１００Ｖ
ＬＥＤ内蔵、電源ユニット内蔵、回転金具方式、カチットＦ
光源寿命４００００時間（光束維持率７０％）
カバー：アクリル（乳白つや消し）
木製（白木）
リモコンで（１００％～５％）調光、専用リモコン送信器同梱

W　グレアセーブ光源ユニット　埋込

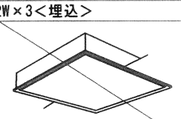
撤去　FHT42W×2＜埋込＞



□４５０タイプ、調光可能タイプ（約２５～１００％）
消費電力４１．９Ｗ、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（４０００Ｋ）、Ｒａ８３
６５００ｌｍ、ＬＥＤ内蔵、電源ユニット内蔵

X　グレアセーブ光源ユニット　埋込

撤去　FHT42W×3＜埋込＞



□６００タイプ、調光可能タイプ（約２５～１００％）
消費電力４１．９Ｗ、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（４０００Ｋ）、Ｒａ８３
６５００ｌｍ、ＬＥＤ内蔵、電源ユニット内蔵

Y　ＬＥＤスクエアベースライト　埋込型　下面開放型　□３５０

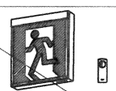
撤去　FHT42W×2＜埋込＞



スクエア光源タイプ、一般光源ユニット、８０００ｌｍタイプ
消費電力４９．７Ｗ、電圧１００～２４２Ｖ
調光タイプ（約１０～１００％）
本体：鋼板（高反射白色粉体塗装）
点灯ユニット（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３

YY　Ｃ級　避難口誘導灯片面型

撤去



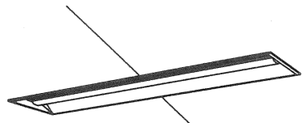
ＬＥＤ誘導灯コンパクトスクエア
Ｃ級　片面型
壁・天井直付・吊下型
長時間定格型（２０分間）
ニッケル水素蓄電池
リモコン自己点検機能付、みるだけバッテリー機能付
型式認定番号：１ＡＳ１１１－３７０９

アーキテック一級建築士事務所
TEL.（0182）26 2160
一級建築士大臣登録　第　201437　号　　柴田　和明

縮尺 1/300	大森小学校校舎照明LED改修工事	検印	A — 10
作図 R 8 年 6 月	照明器具姿図 － 3		

Z　ｉＤシリーズ埋込型４０形　Ｄスタイル　Ｗ２３０

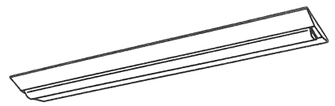
撤去　FHF32W×2＜埋込＞



リニューアル用、省エネタイプ、６９００ｌｍタイプ
消費電力４３．１Ｗ、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３
電源装置はライトバー側に内蔵

Z#　ｉＤシリーズ直付型４０形　Ｄスタイル　Ｗ２３０

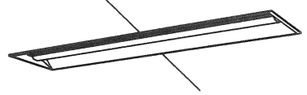
撤去　FHF32W×2＜露出＞



リニューアル用、省エネタイプ、６９００ｌｍタイプ
消費電力４３．１Ｗ、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３
電源装置はライトバー側に内蔵

Z4 ｉＤシリーズ埋込型４０形　下面開放型　Ｗ２２０（人感センサー30分）

撤去　FHF32W×2＜埋込＞



リニューアル用、、省エネタイプ、５２００ｌｍタイプ
消費電力２６．３Ｗ、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：亜鉛鋼板、反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３
電源装置はライトバー側に内蔵

Z15　ｉＤシリーズ埋込型４０形　下面開放型　Ｗ１５０　（人感センサー30分）

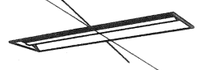
撤去　FHF32W×1＜埋込＞



リニューアル用、、省エネタイプ、３２００ｌｍタイプ
消費電力１８．６Ｗ、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：亜鉛鋼板、反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３
電源装置はライトバー側に内蔵

Z30　ｉＤシリーズ埋込型４０形　下面開放型　Ｗ３００

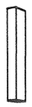
撤去　FHF32W×2＜埋込＞



リニューアル用、、省エネタイプ、６９００ｌｍタイプ
消費電力３６．３Ｗ、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：亜鉛鋼板、反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３
電源装置はライトバー側に内蔵

QQ　ＬＥＤウォールライト　２０形

撤去　FL20W×1＜ブラケット＞



ＬＥＤ内蔵、電源ユニット内蔵
防湿型・防雨型
５０００Ｋ、Ｒａ８３、光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
器具光束９９０ｌｍ、消費電力１０Ｗ、電圧１００～２４２Ｖ
本体：ステンレス、カバー：ポリカーボネート（乳白）
天井直付型・壁直付型、保護等級：ＩＰ２３

Z50　投光器　マルチハロゲン灯Ｓタイプ１０００形相当

撤去　投光器400W×1



光害対策・防眩仕様、ＬＥＤ内蔵、電源ユニット内蔵、質量：１４．５ｋｇ
光束５７０００ｌｍ、消費電力３９０Ｗ、電圧２００～２４２Ｖ、中狭角配光タイプ
昼白色、５０００Ｋ、Ｒａ７０、光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
本体：アルミ、前面パネル：ポリカーボネート（透明）
アーム：鋼材（溶融亜鉛メッキ）、ハンドル：ステンレス
重耐塩害仕様、保護等級：ＩＰ６５
耐風速６０ｍ／ｓ、落下防止ワイヤー付、初期光束補正型（平均電力３６１Ｗ）

GX　ｉＤシリーズ直付型４０形　反射笠付型

撤去　FHF32W×2＜逆富士＞



省エネタイプ、６９００ｌｍタイプ
消費電力３６．３Ｗ、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３
電源装置はライトバー側に内蔵

	アーキテック一級建築士事務所 TEL.（0182）26 2160 一級建築士大臣登録　第　201437　号　柴田　和明	縮尺　1/300 作図　Ｒ８年６月	大森小学校校舎照明LED改修工事 照明器具姿図　－　4	検印	A — 11